

目黒労協 2022春闘ニュース

No.2-02 2022年1月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>

メール union@r05.itscom.net

第3回めぐろ労働講座開催

12月3日(金)19:00～土建目黒会館を会場に、オンライン Zoom 併用で、目黒労協主催「第3回めぐろ労働講座」を久しぶりに開講。JMITU 日本アイ・エム労組の大岡委員長を招き、10名の参加(うち2名はオンライン)で、日本IBMの労務政策・労働組合の闘いの歴史を学びました。日本アイ・エム労組は1959年に従業員組合として結成され、62年には組合員数1600人・組織率9割にまでなりました。しかし労働組合を嫌悪する会社の賃金差別を受け、組合員数は激減。以降、組合は職場闘争、労働委員会・裁判所闘争、そして産別や地域・全国の仲間の支援を受けながら闘いを続け、現在では新たに組合に加入する人も増えています。目黒労協でも、引き続き支部の闘いを支援していきます。(目黒労協/執行委員会)



めぐろユニオン第27回定期大会を開催 大会に先立ち祐天寺駅前未組織宣伝も！



12月19日(日)午後2時より上目黒住区センターにて、第27回めぐろユニオン定期大会を開催しました。大会に先立ち午後1時より、祐天寺駅頭にて最賃・未組織向け宣伝も行いました。

大会には、コロナウイルス感染予防の観点から無理をしない範囲の出席依頼。また、事前に議案書送付・スト権投票の返信などで短時間に行える準備をし、委任状を含め会

員の過半数を超え大会は成立となりました。大会議長を選出し、めぐろユニオン会長挨拶と来賓の目黒労協事務局長より挨拶をいただき、式次第にそって議案提案と討議・採決を行い、参加者全員から近況・情勢などの発言していただきました。その後、全ての議案が了承され、午後4時前に終了しました。(めぐろユニオン/通信員)



保育の充実を！学芸大学駅 で国・都あて署名活動

12月20日(月)の夕方、学芸大学駅前前で約1時間、より良い保育を目指す、「国・東京都宛て」署名をお願いします、宣伝行動を行いました。目黒社保協の取組みに、東京土建目黒支部、目黒労協、保育問題協議会など保育関係者の約30名が集まり、70筆以上の協力をいただきました。右は使用している「国」宛て署名用紙です。(目黒労協/事務局)



コロナのさなか、STOP都立 ・公社病院独法化

2022年初は、コロナ再拡大真っ最中？ そんな中で広尾・荏原病院など都立・公社病院を「独立行政法人」化する動きが止まりません。東京都と都議会は、法人の「定款」などを12月議会で決定。次の2月議会では都立病院廃止を決めようとしています。12月10日(金)の都庁前にて、都議会委員会審議に合わせ、都立・公社病院の独立行政法人化を止めようと集会が持たれ、約300人が結集しました。集会では、宇都宮弁護士、都会議員、東京自治労連副委員長、都庁職病院支部書記長などが相次いで発言。次は2月都議会での都立病院廃止議決を止めるため、新たな署名への取り組みが訴えられました。

目黒では 目黒労協も参加する目黒社会保障推進協議会は、都立病院の独立行政法人化を推進することの中止を求める、東京都への意見書を出すよう、目黒区議会に陳情書を提出しました(*陳情書は目黒労協ホームページに収録)。しかし残念ながら11月29日の区議会生活福祉委員会は、反対多数で請願を否決しました。

12・9解雇予告から11年・・・

JALに解雇争議の解決を迫る羽田空港スタンディング

2010年末の解雇強行(解雇通知日)から11年となる12月9日、JAL 不当解雇撤回争議団と国民支援共闘会議は、争議の早期解決を訴え、羽田空港バスターミナルで宣伝行動を行いました。争議団は「今こそ解雇争議を解決しコロナ禍を乗り越えよう！」などの横断幕、支援者は「JAL は解決を決断せよ！」などのプラカードを掲げ、空港関係者や利用者にアピールしました。目黒から、労協の組合員・救援会目黒支部のみなさんが、支援にかけつけました。(目黒労協/事務局)



12/2 全労連・東京地評争議支援総行動

12月2日、全労連・東京地評争議支援総行動が展開され、延べ300人以上が都内各地の企業本社前などで集会・要請など、争議勝利へ支援行動。以下、目黒の参加者からの報告です。

①東京電力パワーグリッド 第一弾の新橋東京電力本社。子会社東電パワーグリッド。請負労働者が結成した労働組合を嫌い、仕事を切っています。子会社のワット社での組合員の契約拒否、団交拒否など、交渉に応じることを要請しました。



②湖山医療福祉グループ

社前集会、東京電力から徒歩5分。高齢者医療の中核。労働者解雇、病院閉院と闘う。地域住民が訴えました。



③三菱電機 次も大企業、丸の内の三菱電機本社前。13年前、リーマンショック時の派遣切りと闘い続けるTさんと愛知の勝たせる会、最高裁までの裁判闘争では敗訴していますが、なお会社に謝罪を求め闘っています。電機情報ユニオンには、この闘いをみて、昨今のコロナ禍まで、全国の三菱電機労働者からパワハラ、隔離部屋、労災認定など数多くの相談、争議が続いています。



④KLM オランダ航空日本支社

KLM オランダ航空、日本人客室乗務員の無期転換逃れ雇い止め争議。会社は、オランダ法では無期雇用はできないとウソをつき、日本での無期転換権発生直前に雇い止め。裁判の中で、オランダ法では有期雇用は三年までに制限されていることがわかり、あらたな局面に。会社は客室乗務員の仕事場—KLM機内はオランダではない、と無理な言い逃れをしています。来年1/17日には東京地裁判決をむかえます。

⑤東京美々卯 京橋、美々卯店舗前集会に徒歩で到着。退職強要、解雇撤回を要求し、自慢の「うどんすき」物販活動や、東京地裁・東京都労働委員会などで闘いを続けています。

⑥日本アクリル化学株式会社

天王洲アイル、日本アクリル化学社前。突然の工場閉鎖と解雇を許さない。ダウ・ケミカルは責任をとれ。



⑦日本 IBM 社前集会

争議総行動、昼は全コースの 250 名以上が箱崎 IBM 本社前に集結しました。IBM での多年の闘い、12/3 目黒労協労働講座で、JMITU 日本アパレル・エム労組の大岡委員長を招き学習しました



⑧昭和ゴムホールディングス

昭和ゴムを支配下においたファンド APF は会社の現金を持ち出し、工場用地を売却し、資産を食いものにしてきた。子会社従業員にはボーナスゼロが続く。昭和ゴム HD は親会社の責任を果たせ、ボーナスを支給せよ、と要求！

⑨日本郵便オフィスサポート 各地の登記所の登記簿などの照合事務は、「民事法務協会」が行ってききましたが、政府の「市場化テスト」により、競争入札に。今全国各地の最大の受託者である「日本郵便オフィスサポート」に「労働法制をまもれ」と、民事法務協会時代から団結を続ける民法労、白神委員長が訴えました。

⑩NEC 本社 田町の NEC 本社前。発達障害と会社の産業医指定の病院で言われ、他の医療機関の診断は一切無視し病気休暇明けに解雇された井草さん、みずからもマイクを取り、職場復帰を訴えました。

⑪公益法人笹川保健財団 虎ノ門、日本財団ビル。国立ハンセン病資料館で運営委託先の日本財団・笹川記念財団が労働組合員を差別・排除したとして、国家公務員一般労働組合国立ハンセン病資料館分会は東京都労働委員会に [不当労働行為](#) の救済申し立て中です

⑫日本航空株式会社 争議支援総行動の締めくくりは、JAL 本社前に約 200 人が集結。冬至もまもなく、午後 5 時 30 分で真っ暗の中、12 年目を迎えようとする争議の早期解決へ、団結を固めました。

今年も自治体キャラバンスタート

12/13 18:30～ 東京春闘共闘、自治体キャラバンパート 18 学習会が、ラパスホールにて開催されました。全国・全都で自治体と懇談を求める取組み、今年のスタートアップ集会には会場プラスオンラインで約 50 名の参加。 [労協 HP に資料含め収録しています。](#)

2022 年 春闘方針の討議・決定&学習を

「第70回委員会 & 学習決起集会」

◆2月8日(火) 土建目黒会館/午後7時開会

◆学習会はドキュメンタリー映画を上映

非正規に尊厳を！メトロレディーブルース(2018年/55分)